

工事店様へのお願い

※取付工事後、必ずこの説明書をお客様にお渡しください

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、建物換気用としてダクトの先端に取り付けて使用するものです。正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよく読み、お使いになる方がいつでもご覧になれるよう、かならず保管しておいてください。

本説明書内の記号説明 必ずお守りください(安全にお使いいただくために)



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



強制

行為を強制・指示する内容があることを示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



禁止

禁止の行為であることを告げるものです。

本製品の特徴



浴室乾燥機などで排気された空気中には多量の水分が含まれています。その空気が屋外に排出されていくにつれ冷やされ、結露となります。本製品は、この結露水をキャップ内部に溜め、自然蒸発させることにより壁面への滴下を防止します。

● 材質 キャップ部・枠：ステンレス SUS304

● 貯水量：100φ 90cc
125φ 110cc
150φ 110cc

対象製品

本説明書は次の製品を対象にしております。お手元の製品をご覧のうえ、お取扱い方法をご確認ください。

3KPT-100、3KP-100D、3KPT-125、3KPT-125D、3KPT-150、3KPT-150D

工事店様へ



警告



取付場所

通常の使用状況で、頭や体が接触しにくい場所に取り付けてください。キャップの端部にあたると怪我をすることがあります。



取付方法

取り付けの際は、躯体等強度の十分な所へ確実に取り付け、コーキング、ビスなどでしっかり固定してください。(落下によりケガをしたり、周囲の物品等を破損する恐れがあります)



取付位置

本製品は室内の換気用トップの近くには取り付けないでください。(ガス燃焼設備の燃焼排気が室内に流入する恐れがあります)



取付位置

排気筒には防火ダンパーは取り付けないでください。誤動作により防火ダンパーが閉じ、ガス給湯器等の不完全燃焼の原因となります。



注意



手袋

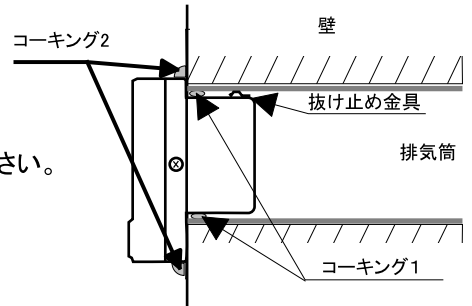
取り扱いの際は、手袋をしてください。(材料の切り口や角でけがをすることがあります)

施工方法

1. 差込の周辺部にコーキング材を塗布し、排気筒に挿入します。(図:コーキング1)
2. 外周部をコーキングします。(図:コーキング2)
この際、キャップ留ネジの上にはコーキング剤を塗布しないでください。

施工の際は以下の点にご注意下さい！

- 施工時の運搬など、お取扱いには十分注意し、破損・変形の無いようにしてください。
- コーキング材は柔軟性を保つものをご使用ください。
- 使用後の養生テープは長時間放置しないでください。
- 本製品は焼付塗装仕上げです。
塗装面に化学薬品が付くと、剥離、変色、錆発生の原因となります。
 - ・タイル仕上の外壁に取り付ける場合 外壁の酸洗い後に取り付けてください。
 - ・吹付塗装仕上外壁に取り付ける場合 吹付塗装後に取り付けてください。
- 排気ダクトの施工の場合は、ダクトを外壁に向かって1/100以上の下がり勾配をとってください。
給気ダクトの施工の場合は、ダクトを外壁に向かって1/30以上の下がり勾配をとってください。



お客様へ メンテナンス



警告



作業場所 点検・清掃は必ず安全な足場を確保して行なってください。



注意



手袋 取り扱いの際は、手袋をしてください。(材料の切り口や角でけがをすることがあります)



取扱注意 本製品に手や足をかけたり、物をぶらさげたりしないでください。(破損・落下により怪我をする恐れがあります)



取扱注意 開口部に指を入れないでください。(板の切り口や角で怪我をする恐れがあります)

ヒューズの点検方法 ※ヒューズの交換は管理人様または工事店様に依頼してください

正常時



作動時



■キャップ内に溜まったドレン水は自然蒸発しますが頻繁に水分を含んだ排気を行い、ドレン水が容量を超えてあふれてしまった場合は、本体の両脇の取り付けネジをドライバー等で外し溜まったドレン水を捨ててください。

キャップが汚れた場合は柔らかい布で全体を拭いてください。有機溶剤で拭いたり、ワイヤーブラシなどでこすると塗装が剥げてしまうことがありますのでおやめください。

■温度ヒューズの交換

1. 本体両脇のネジをドライバー等で外し、キャップを取り外します。
2. 閉じたダンパー羽根を引き起こし、両方の羽根が重なった中央の部分に専用ヒューズを取り付けます。
この際、溶断したヒューズ片を取り除き、ダンパー羽根の開閉が正常であることを確認してください。
3. キャップを取り付け、ネジでしっかりと留めます。

株式会社 **シルファ**

本 社
横浜営業所

〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町964番地20

TEL045-546-4445

大阪営業所

〒540-0003 大阪府大阪市中央区森ノ宮中央1-16-17 岡田ビル908号

TEL06-6945-7891

中部 支所

〒464-0851 愛知県名古屋市中千種区今池南29-16 川島第5ビル3F

TEL052-745-1021

新潟営業所

〒953-0117 新潟県新潟市西蒲区植野新田57

TEL0256-82-5700

ネット販売部

<http://www.sylpha.co.jp>